

広報 おおの

平成5年(1993年)

4月号
No.571



飛び立ちます
医療最前線へ

(3月9日・大野准看護学院卒業式)

特集

平成5年度 当初予算

きめこまかく
ぬくもりある

市民生活密着型予算

平成五年度の当初予算などを審議する第二百六十七回定例市議会が、三月十日から二十四日までの日程で開かれました。議会の冒頭、山内市長が新年度の施政方針演説に立ち、当面する課題に前向きな姿勢で望む決意を表明。一般会計では、地域づくり関連事業が完了したことから、昨年の当初予算を二・八％下回る健全型予算となりました。



施政方針を述べる山内市長

施政方針（要旨）

市長就任以来、日々心を新たにし、大野市の飛躍と発展を願いながら満身の努力を続けてきました。

この間の成果としては、まず今年四月から開校する大野高校の移転改築や奥越ふれあい公園の一部供用開始があります。さらに亀山公園整備やグリーングリーン大野整備、まちなか観光拠点施設、真名川憩いの島整備など、地域づくりやふるさとづくり関連の大型事業もほぼ完了します。

一方、市の経済活性化と若年労働者の定着を図るため、工業団地の造成や企業誘致に全力をあげてきました。しかしながら、長引く経済不況のなかで、企業進出も困難な状況にあり、中据工業団地への誘致を進めていた企業が進出

を断念したことは大変残念なことであります。今後も新たな企業の誘致に全力をあげていきます。

また、中部縦貫自動車道や下水道の早期着工、リゾート計画、病院対策など重要課題についても、明るい見通しがあり、さらに十分な検討を加えながら推進していきます。

大型事業が一段落した今、平成五年度は原点に立ち帰り総合的な検討を加える年と位置づけ、第三次市総合計画の目標達成に向けたプランの具体策を作り上げ、次年度以降の施策に反映していきたいと考えます。

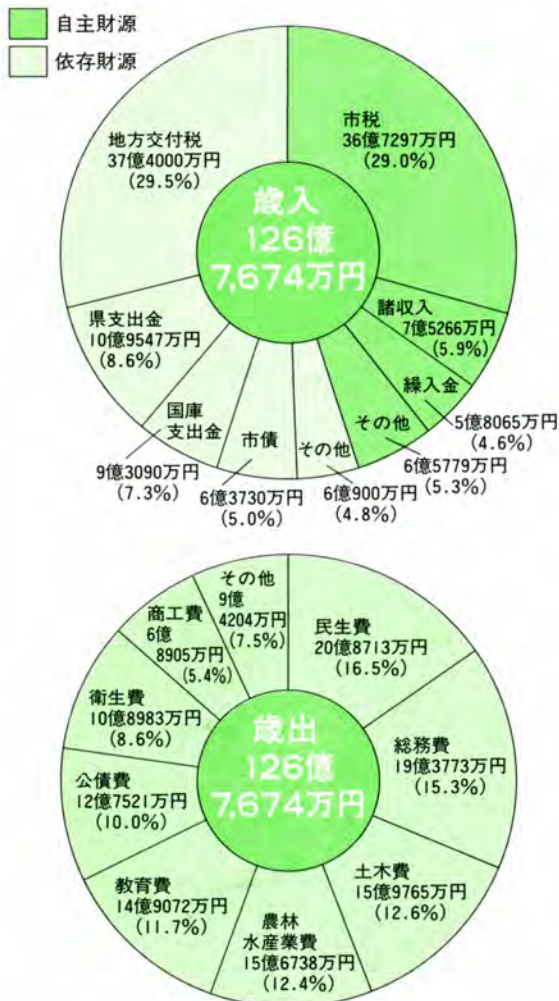
その意味で新年度は、きめ細かくぬくもりのある予算を編成しましたので、ご理解をお願い申し上げます。

一般会計の内訳

一般会計予算は126億7,674万円

大型事業がほぼ完了

前年度比 マイナス2.8%



一般会計

歳入 市税は、地方税法改正や法人市民税で減収要因が見込まれるものの、個人所得や固定資産税の堅調な伸びが期待されます。前年度に比べ、三・八%増の三十六億七千二百九十七万円を計上しました。

普通交付税は、国の地方財政計画で、前年度比一・六%減が示されていることや、大型事業費補正分が減少することから、三・三%減の三十二億一千万円を。特別交付税は五億三千万円を計上し、残余は、年度中における特別な財政需要や調整財源に充てます。

市債は通常債に加え、公共事業等臨時特例債を見込み、六億三千七百三十万円を計上しました。

歳出

経済情勢が不透明で厳しいことから、歳出予算の編成にあたっては、経常経費を削減し、投資的経費を重点かつ効率的に配分しました。とくに経常経費では、OA機器を整備して事務の合理化を図り、各施設も効率的な運用に努めます。

大型事業の終了に伴い、一般会計の建設事業費は、前年度比二七・八%と大幅に減少しました。しかし、単年度事業は、大型事業の減少分を除くと、前年度比一・六%の増となっています。

特別会計

国民健康保険事業 歳出は、一般被保険者数が減少するものの、療養給付費で五・六%、老人保健医療拠出金で二五・三%と昨年より増加が見込まれています。全体では、二十三億七千三百六十六万円、前年度比八・二%の増となります。

老人保健 予算総額は、前年度比一六・六%増の三十億六千八百四十八万円となっています。医療費の負担は、支払基金七〇%・国二〇%・県と市一〇%で、一般会計からの繰入金は一億五千七百二十六万円です。

(単位: 万円: %)

会社名	平成5年度	平成4年度	対前年度増減率	
一般会計	126億7,674	130億4,665	△2.8	
特別会計	国民健康保険	23億7,366	21億9,294	8.2
	老人保険	30億6,848	26億3,104	16.6
	簡易水道	5,599	5,230	7.1
	農業集落排水	4億7,432	5億7,669	△17.8
企業会計(水道)	2億1,076	2億9,997	△29.7	
合計	188億5,995	187億9,959	0.3	

企業会計

簡易水道事業 この会計は、八カ所の簡易水道を維持管理するためのものです。五年度は、二地区で配水管布設工事を行うため、前年度費七・一%増の五千五百九十九万円を計上しました。

農業集落排水事業 新年度は、前年度比一七・八%減の四億七千四百三十二万円を見込んでいます。この会計は、農村部における下水道事業の建設費と維持管理費で運用されています。五年度は、新たに上庄第二処理区の設計委託業務が加わります。

水道事業 この会計は、地方公営企業法を適用しており、収益的勘定と資本的勘定で構成されています。前者は既設の上水道布設地域に、水道水を安定供給する維持管理費で、前年度比一・六%減の一億三千二百三十九万円。資本的勘定は、工事量が大幅に減少したため、前年度比五二・六%減の七千八百三十六万円となりました。

活力ある産業づくりのために

農林水産業

- 農用地有効利用モデル集落整備事業補助…………… 3,606万円
穀物乾燥調製施設（下黒谷農業生産組合）
- 中山間地域営農条件整備事業補助…………… 3,757万円
水稲、特産作物栽培推進用大型機械整備（5生産組合）
- ★担い手農家育成確保事業補助…………… 265万円
規模拡大農家への助成金
- ★水田景観うるおいの里作り事業補助…………… 500万円
畦畔にグラウンドカバーを植栽
- ★公社営畜産基地建設事業補助…………… 4,591万円
飼料収穫機械整備、草地造成
- 特用林産産地化形成総合対策事業補助…………… 6,086万円

- パーク炭製品加工・保管施設（森林組合） シイタケ・ナメコ生産出荷施設（奥越菌茸生産組合）
- ★特用林産むらづくり事業補助…………… 1,002万円
特用林産物の生産出荷施設
- ★林業地域総合整備事業…………… 1億1,480万円
林道整備（3線）と環境施設整備（2地区）



七間通り石畳舗装

- ★内水面総合振興事業… 4,000万円
河川広場・人工河川・遊漁施設（南六呂師）

商工・観光・労働

- ★六間大通りシンボロード照明施設設置事業補助…………… 200万円
街路樹にイルミネーション設置
- ★湯の谷温泉施設整備推進事業…………… 247万円
基本計画作成
- 越前おおの歴史の路整備事業…………… 1億7,500万円
石畳舗装、小型石燈籠設置（石灯籠通り）
- 地元企業就職奨励金交付事業…………… 4,050万円
若年労働者の確保とUターン促進
- 大野市シルバー人材センター事業補助…………… 2,380万円

（★ 新規事業）

心の豊かな人づくりのために

学校教育

- ★小学校教育用コンピューター整備事業…………… 1,260万円
児童のパソコン機器の基礎知識と操作方法の理解を図る
- 富田小学校大規模改造事業…………… 3,549万円
外部改修工事
- ★開成中学校大規模改造事業…………… 8,297万円
屋上防水、外部全面改修



コンピューター授業

- 小・中学校給食用燃料… 850万円
父母の負担軽減のため全額市負担
- ★私立幼稚園就園奨励費補助…………… 602万円
助成対象枠を現行の年収245万円以下から573万円以下に拡大

生涯学習・スポーツ

- ふるさと学習推進事業 …100万円
ふるさとかるた「自然編」作成
- 図書館図書整備事業 …1,000万円
- 真名川憩いの島整備事業…………… 9,450万円
軽スポーツ広場、管理棟
- ★市民グラウンド整備事業…………… 1,500万円
暗きょ排水、整地
- ★奥越ふれあい公園維持管理用備品整備事業…………… 1,170万円
軽トラック・トラクター・ブラッシング・吸水ローラ・草刈機ほか



ふれあい公園

文化・交流

- ★童謡の会5周年記念事業補助…………… 100万円
- ★武家屋敷（内山家）管理運営事業…………… 939万円
- ★外国人研修生受け入れ事業補助…………… 255万円
中国人研修生21人
- ★ふれあい会館建設事業…………… 2,250万円
日吉区に市立集会所建設

しあわせな暮らしづくりのために



環境衛生

- ★上水道第2期拡張事業……………
…………… 4,333万円
中野町・国時町地係

- ★公共下水道事業認可のための諸調査事業…………… 4,390万円
終末処理場候補地の環境・評価調査、管敷設に伴う地下水調査
- 農業集落排水事業……………
……………4億4,316万円
- ★廃棄物資源化処分委託事業……………
…………… 288万円
不燃性粗大廃棄物の処分委託

福祉・保健

- ★住みよい福祉のまちづくり推進事業…………… 1,552万円
点字図書整備、リフトタクシー購入補助、公共施設の車いす設置

- ★お年寄り在宅サービスセンター事業…………… 491万円
介護の相談およびサービス紹介のための窓口設置
- ★老人・重度身障者訪問入浴サービス事業…………… 1,522万円
訪問入浴サービス委託（和光園）
- 児童遊具整備事業補助… 760万円
遊具の新設、補修
- 重度心身障害児（者）医療費無料化対策事業…………… 5,747万円
老人医療の一部負担金を新規に助成
- 健康づくり推進事業…………… 866万円
名水マラソン、薬の健康教育、保健推進員活動

(★ 新規事業)

子孫に誇れる郷土づくりのために

水 資 源

- ★井戸設置状況調査事業……………95万円
井戸設置・打ち直し状況調査
- 水資源対策事業…………… 1,030万円
水田湛水補償金、啓発事業

道路・交通

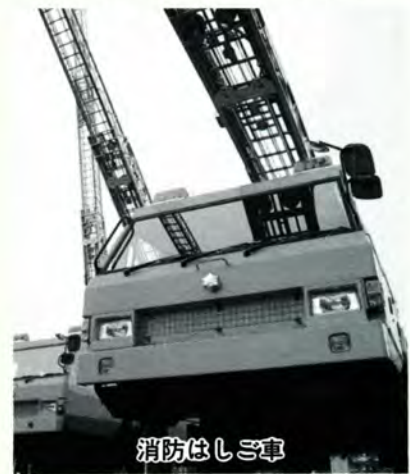
- ★都市計画図修正事業… 1,330万円
骨格測量、都市計画図全面修正
- ★大野市景観づくり基本計画策定推進事業…………… 400万円
景観づくり策定委員会を設置
- ★道路台帳基本図修正事業……………

- …………… 3,400万円
- 地方特定道路整備事業……………
…………… 1,600万円
上中野西線
- ★歩道用除雪車整備事業… 201万円

消防・防災

- ★消防用車両整備事業……………
……………1億334万円
消防はしご車（24m級）
- ★婦人消防隊育成事業…………… 266万円
全国婦人消防操法大会出場（七板地区婦人消防隊）
- ★防犯灯電気料助成事業… 400万円

公衆街路灯電気料の3割助成



(★ 新規事業)

市民参画の地域経営の推進のために

- ★印鑑登録事務オンライン化事業……………
…………… 869万円
- ★財務会計・人事管理システム導入事業…………… 756万円
- ★地番図・家屋図作成委託事業……………
…………… 4,490万円
航空写真撮影で作成

- ★北信越市長会総会開催事業……………
…………… 1,120万円
- ★ふるさと市町村圏基金造成事業……………
……………1億9,577万円
利子運用による広域的ソフト事業の実施（大野・勝山地区広域行政事務組合へ出資）

- 市政テレビ広報番組放映事業……………
…………… 996万円
「こんにちは大野」「ワイド市民だより」
- ★市制40周年記念版市勢要覧作成事業…………… 700万円
- ★衆議院議員総選挙費… 1,340万円

自動車部品メーカー 工場進出を断念

関連業界が不振・低迷

市が三年前から誘致を進めていた、愛知県の自動車部品メーカーが中据工業団地への進出を断念しました。

三月八日、株式会社丹羽鉄工所の丹羽良治社長が来庁。

パブル崩壊後の経済不振と、これに伴う自動車関連業界の低迷により、工場進出はできないことを意思表示しました。市は、その実状についてさらに詳しく説明を求めましたが、現在の情勢ではやむを得ないと判断。企業側の意向を了承しました。

これを受けて山内市長は、三月十日の市議会にて、企業が進出を断念したことをすみやかに公表するとともに、今後も企業誘致に全力をあげる決意を述べました。

中据工業団地は、平成二年から市土地開発公社が約三畝に及ぶ用地の確保に努めてきました。平成三年十一月には、造成工事も完了しています。この間に、一部の市民団体からは、地下水が汚染する恐れがあるとして、行政訴訟や民事訴訟が起されました。



進出が待たれる中据工業団地

今年の三月五日、土地売り渡し差し止めを求めた民事訴訟および市に対する買収費返還と土地売り渡し差し止めを求めた行政訴訟が結審。福井地方裁判所は、両訴訟とも全面棄却の判決を下しました。

しかし、これらの訴訟期間中に同社は、大野市へ進出する好機を逸することになりました。工業団地造成後に始まったパブル崩壊の波は、予想以上に日本経済を低迷に追い込むことになり、自動車関連業界にも大きな打撃を与えたのです。

市内外を問わず 意欲ある企業の誘致を

若者が定着する市づくりを推進するうえで、企業を誘致することは、大野市にとって極めて重要な施策として位置づけています。

中据工業団地は、国道一五七号と広域農道に隣接する立地条件の恵まれた場所です。市は引き続き、環境保全対策に留意しながら、新たな優良企業の早期活用に向けて全力をあげて取り組みます。現在、各方面からの問い合わせもあり、意欲のある企業であれば、市内外を問わず工業団地への進出に応ずることとしています。

議長に幅口登氏 副議長は木下境氏

三月十日から始まった定例市議会にて、幅口登氏（64歳・上打波）が第二十六代議長に、また副議長には木下境氏（68歳・陽明町2）が選出されました。

幅口氏は、昭和五十四年に市議初当選し、現在四期目。木下氏は、昭和五十八年に市議初当選し、現在三期目。



議長 幅口 登 氏



副議長 木下 境 氏

松田氏が市監査委員に

三月二十四日の市議会本会議で、松田庄二氏（63歳・森目）が市監査委員に選出されました。



市監査委員 松田庄二 氏

議員運営委員会	教育 民生	建 設	産 業 経 済	総 務	常 任 委 員 会
○金 森 幸 蔵 ◎砂 子 三 郎	○常 見 悦 政 市 郎 ◎宇 野 政 市 郎 金 田 野 坂 本 千 秋 森 原 田 幾 久 代 幸 哲 也 蔵	○佐 々 木 一 夫 ◎牧 野 幸 太 郎 藤 田 庄 二 護 松 田 源 治 平 間 武 山 本 武	○村 西 利 栄 ◎畑 中 章 男 天 谷 光 治 雨 塚 忠 夫 松 井 治 男 西 川 文 人	○林 内 順 一 ◎竹 安 汪 木 下 境 砂 子 三 郎 幅 口 登 栄 正 夫	

エキサイティング

スポーツ

情報

第29回越前大野名水マラソン

5月23日 午前10時スタート

申込締切は4月20日



「水と緑の奥越路を走ろう」

をキャッチフレーズに、第二十九回越前大野名水マラソンが次のとおり開催されます

市のビッグイベントとして定着したこの大会には、県内外からも多数のランナーが訪れ、年々参加者が増えています

。招待選手は、昨年に続きホストンマラソン優勝の山田敬蔵さん(66歳)です。

私たち市民も、多数参加して大会を盛り上げましょう。

実施要項

日時 5月23日①(雨天決行)
受付 午前8時～8時50分
(有終会館) 開会式 9時20分
スタート 午前10時
会場 市民グラウンド

コース 日本陸連公認コース

(略図参照)

種目 【2キロ】一般男子30歳代・一般女子39歳以下

一般男女40歳代・一般男女50歳以上・小学親子(1年

～4年)・小学男女(5年以上) 【3キロ】中学生男女【5キロ】一般男子29歳

以下・一般男子30歳代・一般男子40歳以上・一般女子

【10キロ】一般男女【20キロ】一般男女

参加資格 小学生以上の健康な人(小・中学生は保護者の同意が必要)。年齢は大会当日を起算日とし、一人

一種目(親子の部は除く)

参加費 親子の部 11000円、小・中学生 3000円

高校生 5000円、一般 10000円

10000円

申込締切 4月20日①(郵送は4月21日②必着)

表彰 1～6位に賞状とトロフィー(親子の部と小・中学生の部は1～10位)

申込方法 申込書に参加費を添えて(郵送の場合は現金書留または小為替で)

申込・問合せ先 第29回越前大野名水マラソン事務局

(〒912大野市天神町1-1 市教育委員会体育課 ☎07

79・66・1111 内線531)まで

*参加者全員に、ゼッケン・参加賞を配布。制限時間内で完走証を交付します。

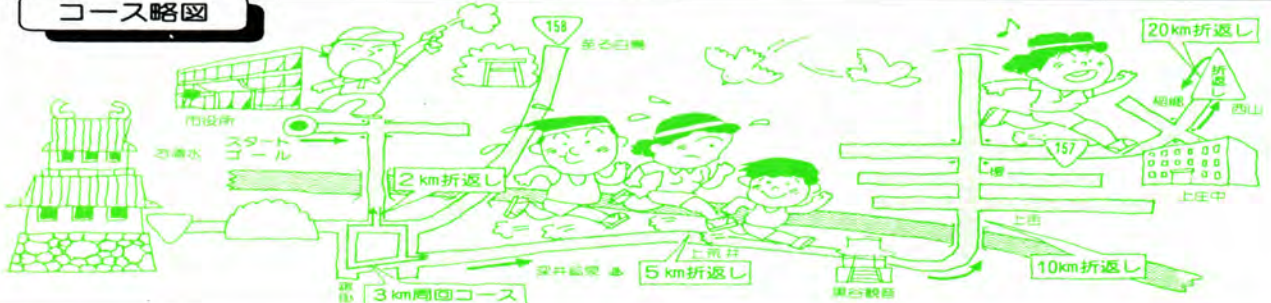
●真名川憩いの島 利用申込受付中

野球場、多目的グラウンド、サッカー場、バーベキュー広場などが整備された真名川憩いの島では現在、利用申込を受け付けています。

サッカー場(芝コート)は、梅雨明けまで芝養生のため使用できません。その後もふだんの練習などには利用できませんので注意してください。

申込は、市教育委員会体育課で受け付けています。

コース略図



コレステロール

多くなると成人病の引き金に

市の健康審査でも増加傾向が

肉食などを中心とする欧米型食生活の浸透とともに、日本人のコレステロール値は、大幅に上昇しています。成人病の誘因となるコレステロールは、悪い面ばかりが知られていますが、重要な役割も持っています。定期的な健康審査で、適正な範囲が維持できるように努めてください。

平成五年二月に、厚生省がまとめた「第四次循環器疾患基礎調査の概要」によると、日本人は十年前に比べて、高血圧が減少していることが分かりました。反面、動脈硬化の原因となる高脂血症の指標となる総コレステロール値は

大幅に上昇しています。

これは、肉食類など欧米型の食生活が普及したことや、運動不足などが影響しているためと見られています。

注意が必要な人

受診者の一三・七%

市が実施している成人病健康審査でも、コレステロール値が高い人は、平成三年度で受診者全体の一一・一%（三百八十三人）でした。平成四年度では、一三・七%（四百六十二人）と増えています。厚生省のデータでは、血中総コレステロール値の上昇率が高いのは、男性が四十代で女性は六十代が目立っています。

◆総コレステロール(単位mg/dl)

正常 150~199 (150~219)
 要注意 200~239 (220~259)
 要医療 240以上 (260以上)
 *50歳以上の女性は()の数値

◆LDLコレステロール

正常 50~150
 要注意 150以上

◆HDLコレステロール

正常 40~80
 要注意 40未満

値が高いといわれたら

健康審査などで、コレステロール値が高いといわれたら動脈硬化症やネフローゼ症候群、甲状腺機能低下、痛風、糖尿病などがないか。また、過食傾向で肥満になっていないかをチェックしてください。原因が分からないときは、次の点に注意してください。

- ① 過度な運動をする
- ② 禁煙をする
- ③ 適量の飲酒を心がける
- ④ 動物性の脂身は避ける

健康審査で適正な範囲

コレステロールは脂肪の一種ですが、血液中ではたんぱく質と結びついて流れています。

検診名	手数料
基本検診	900円
肺がん	100円
胃がん	400円
子宮がん	500円
乳がん	400円
大腸がん	100円
	300円

市の各種健康審査が、次のとおり変更になりました。

す。ホルモンや細胞膜の材料となったり、脂肪の消化や吸収にも関係しています。私たちは、コレステロールの悪い面ばかりを注目していますが、重要な役割も担っています。血液中の値が、表のような正しい範囲に維持できるように、定期的な健康審査を受けてください。



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

消費生活相談 昨年は37件

男性相談者が増加
若者に多い資格商法

市消費者相談センター（市生活環境課内）が、昨年一年間に受けた消費生活相談は三十七件でした。相談者は、年齢別では五十歳代が、性別で見ると男性の相談が急増しています。相談内容では訪問販売や特殊販売に関するものが依然として多く寄せられました。

昨年一年間の消費者相談の特徴は、男性の相談が約三倍にも増えたことです。特に目立ったのは、若者をターゲットにした資格商法です。同じ内容の事例が三件ありましたその事例を紹介しましょう。

事例 電気主任技術者の資格講座の案内が郵便で届いた。その後、職場にも電話がかかってきて、「あなたは、〇×高校出身者の中から選ばれた八人のうちの一人なので、ぜひこの講座を受けるように」と再三言われた。あまりのしつこさにととう受講の返事をしてしまった。後で取り消そうと思って電話をしたら、「電話での返事でも、断ることはできない」と言われ、逆にお金（十二万五千円）を早く振り込むように催促された。

この事例の場合、業者あてに内容証明郵便で「申し込む意志はありません」と通知したところ、電話がかからなくなり終結しました。

はつきり断らないと
業者のペースに

資格商法による業者の手口は、「この講座を受講すれば必ず資格がとれ、さらに難度の高い電気エネルギー管理工の資格が簡単にとれる」といったセールストークが特徴です。ほとんどが電話による勧誘で、二十分近く一方的に話しかけ、強引に返事を迫ってきます。職場への突然の電話で戸惑っているうちに、あいまいな返事をしてしまったり、相づちの「はい」が契約成立の「はい」とされる場合もあります。必要がないときは、はつき



りと断る勇気をもってください。たとえ興味があっても、業者の説明をうのみにせず、どんな業者か、信頼できる内容を十分調べるのが大切です。

困ったら早めに
消費者相談センター

このほかにも、宣伝と実際の内容がまったく違うといったエステティックの相談もありました。また、高齢者をねらった催眠商法も、変わらず後を絶ちません。万が一、これらの悪質商法にひっかかった場合は、くよくよ考えずに、消費者相談センターに相談してください。早めに対処しないと、手遅れになる場合もありますので、注意しましょう。

ぐるーぷ登場

マウンテン・バイク・クラブ 「ダイタード」

県内のオフロードをツーリング

マウンテン・バイク（MTB）は、ゆるやかな山道を走行するために開発された自転車です。最近では、自動車の屋根に乗せて林道や河原、海岸に向かう姿も見かけます。

昨年七月、県体の自転車競技選手手の松谷茂樹さん（右近次郎）や金森守さん（中野）らが、愛好者に呼びかけてMTBクラブ「ダイタード」を結成。名称の由来は、映画「ダイハード」と「ダート」を組み合わせたもの。メンバーの一人、大野高校英語指導助手キヤメロン・スイツツアールさん（カナダ）が、提案したものだそうです。

現在、会員は十二人いますが、女性も四人加入しています。会費は、保険料込みで年間二千円。月末にミーティングを行い、翌月の行事内容を

話し合います。主な活動は、何と言ってもツーリングですが、県内外のレースにも出場します。

発起人の一人でもある松谷さんは「大野市内でもマウンテン・バイクの愛好者が増えていて、みんな楽しんでます。みんなで山道をツーリングする楽しさを教えてあげたいですね。一日中乗り回して帰ってくる疲れもありますが、気分はそう快ですよ」と仲間作りに意欲的でした。

マウンテン・バイクは、七万円以上しますが、太いタイヤや特殊なクッションなど、オフロード用の機能を備えており、道路の段差や坂道走行に最適。無



市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

今月のスナップ



どの団子がいいかな

公害でファッション性も高く、軽くて持ち運びも便利なため、人気が高まっています。

マウンテン・バイクに興味のある方は、松谷茂樹さんまで連絡（☎66・0683）してください。

病院事務から

看護婦に転身

今年の三月、家族や職場のみなさんのご協力を得て、大野准看護学院を無事卒業することができました。

看護婦になりたいと思っていました。経済的な余裕はありませんでしたが、高校卒業後は、市内の病院



事務に就きました。日が経つにつれて、看護婦になりたい気持ちが強くなったところ、部長さんから大野准看護学院があることを聞きました。私は、その日をきっかけに看護婦をめざすことにしたのでした。

二年間の学院生活は、決して楽なものではありませんでした。二年目から始まった病院実習は、慣れないこともあって辛い経験でした。でも仲間同志、励まし合ってがんばりました。一番楽しかったのは、やはり飛騨高山へ行った修学旅行でした。

卒業式の後に開かれた謝恩会では、院長さんや先生から祝福を受け、感激でいっぱいでした。職場でも、「おめでとう」「よかったね」と声をかけてもらい、准看護婦になったことが信じられないほどでした。

大 島 美 和
(21歳・木落)

病院のご好意により、高等看護学校にも行けることになりました。一日も早く、職場の先輩のような看護婦になり、患者さんの期待にこたえられるようになります。たいと思います。

Q 私は、市長が市民病院建設を取りやめることを新聞でみて、残念でなりません。

これから、大野高校出身の公立大学医学部卒業の医者が何人も誕生すると思います。

市民病院を建設して、彼らを迎えるべきではないでしょうか。いろいろな医者がいます。医のいる大野市を県下にとどろかせれば、福井からも大野へ来ることも考えられます。福井の病院へ行ってみれば

地元出身の医師を市民病院に

大野市民の入院や通院が多いのに誰もが気付きません。ぜひ市民に聞いてほしいと思います。(匿名希望)

A 総合病院の建設は、大野市民の悲願であり、市も早くからその対応に全力をあげてきました。

地域医療協議会では長年にわたり、市民病院建設に向けて論議してきました。残念な

から、大野市の財政規模では経営が困難なため、良心的で高度医療の可能な公的病院の誘致に努力してきました。

ご承知のとおり、最有力視されていきました済生会病院の誘致は、昨今の経済情勢の悪化や看護婦不足など、厳しい医療環境により、実現できま

せんでした。今後も、県の医療計画などを考慮しながら、奥越地域の

医療体制の確立に努力していきたいと思えます。

大野出身の医者が各方面で活躍され、大野高校からも医学部に進む生徒もおります。こうした人たちが、奥越の充実した体制で、地域医療に従事していただくことは、願ってもないことです。

市は、奥越医療圏の中核となる総合病院の実現に向けて関係機関と協議を続けています。今後もご理解とご協力をお願いいたします。

(保健衛生課長 土橋喜代志)

お知らせ

● 亀山さくらまつり

3日～11日

恒例の亀山さくらまつりが今年も盛大に開催されます。

イベントが集中する4月10日には、金沢駅主催「奥越花見列車の旅」の一行250人が訪れます。

行事は次のとおりです。

日時 4月10日(土) 午前11時

～午後8時

会場 亀山公園山頂

▼お茶会 午前11時～午後3時(茶席券100円)

▼大正琴 午前11時～午後2時(3回演奏)

▼お楽しみ抽選会 午前11時～午後3時(チラシ持参)

▼お楽しみ子供ランド 午前11時～午後3時

▼花見売店(そば・でんがく) 午前11時～午後8時

▼川柳コンテスト表彰 午後1時より

▼そば早食い競争 午後1時30分～2時30分

▼モデル撮影会 午前10時30分～午後3時

▼花の苗木無償配布 午前11時～午後8時

▼カラオケコーナー 午後6時～午後8時

うんたちは

ソフトバレーを普及させた

山田 喜久三さん(42歳・春日3)

最近、市内の体育館などで、楽しそうにソフトバレーをし

ている光景をよく見かけるようになりました。

昭和六十二年、六十三年に市体育指導員の山田さんが、ソフトバレーの講習会を開いたのが、きっかけとなりました。その後、あちこちから指導してほしいとの依頼が続いたそうです。

今年の二月二十八日には、初めての大会が開かれ、予想をはるかに上回る十五チームが参加し、大会関係者もうれしい悲鳴。地域の婦人グルー

プや保育所・保護者チームが和やかにプレーしました。大会を成功させた山田さんは、「こんなに集まるとは思っていなかったのだけれいのですね。今は大野独自のルールですし、将来は統一したものにし、審判も養成していかないと」と次の課題を話してくれました。

今年の八月にはエキサイト広場で、上志比・勝山・和泉・大野の選抜チームによる大会が予定されています。ソフトバレーには、一般のバレー選手は出場できない制限があり、柔らかいボールの弾み加減にも人気の秘密があるようです。これからますます、輪が広がります。

投稿規定

市政についての質問や意見などを、ハガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが、住所・氏名のないものは採用できません。原文を一部要約することがあります。

あて先は、〒912 大野市天神町一丁目 市役所秘書広報課広報広聴係」です。

ロシアの英国人科学者 自然保護のPRに来市



2月23日、ロシアから英国人科学者のジェニファー・サットンさんが、山内市長を表敬訪問しました。大野市の水環境について懇談した後、上庄小学校を訪問。バイカル湖の自然破壊の現状を子供たちに説明したり、パルプ用材を節約するため、1年草の植物を使った紙すき実演したりして、自然保護の大切さを訴えました。

就職奨励金交付、3年間で291人

平成2年度からスタートした地元企業就職奨励金制度の対象者は、これまで3年間で、291人（うちUターン者79人）に達しました。3月5日、有終会館では最終年度最後の交付式が開かれ、51人が出席。市では、若者の地元企業定着に大きな効果があったことから、今後もこの制度を継続することになりました。



秘書広報課広報広聴係 ☎66-1111

生涯学習推進大会 関心もつ市民らが参加



「生涯現役で生きるために」をテーマに3月13日、第13回市生涯学習推進大会が市民会館で開かれました。大会では、功績のあった個人や団体を表彰した後、スライドによる「知られざるふるさと大野の紹介」の上映や講演会が行われました。会場には、生涯学習を実践している市民ら322人が参加し、熱心に耳を傾けていました。



無病息災と豊作を祈願 木本稻荷神社で団子まき

本本地区に、古くから伝わる「初午の団子まき」が3月2日に行われました。木本5地区から持ち寄った団子は、カラフルで形もさまざま。1年間の無病息災と豊作を祈願した後、工事用の足場や屋根から一斉にまかれました。なかには、かさをひろげて団子を拾う珍プレーも見られ、集まった人のビニール袋も、重たそうでした。



大野出身の画家 絵画大作2点を寄贈

大野出身の画家、阿部隆行さん（57歳・浦和市）がこのほど、絵画2点を市に寄贈されました。いずれも油絵の人物画で百号（百六十二センチ×百三十センチ）の大作。阿部さんは、有終中学卒業までの4年間、大野市に在住した後、画家をめざして上京されました。寄贈された絵は市役所中会議室と市民会館応接室に展示されています。

話題の広場

話題の広場



むつみ園に「あかね寮」完成

精薄者更生施設むつみ園の増築工事が終了。3月19日、山内市長ら関係者約五十人が出席し、完成を祝いました。増築された「あかね寮」は、鉄筋コンクリート造り一部2階建て。1階は、入所者の居室、浴室、ポランテシア会議室が、2階には地域交流ホールが設けられ、地域との交流が図られるよう配慮されています。



児童センター4館合同で おもしろ大運動会

3月14日、市内にある児童センター4館の母親クラブが、合同で大運動会を開催しました。有終会館多目的ホールには、児童や母親ら約200人が参集。種目は、各館の母親クラブから選出された実行委員が企画しました。ユニークな競技に、出場者は悪戦苦闘。会場いっばいに笑い声が響く和やかな運動会でした。

身近な話題をお知らせください。



元池田高校の蔦監督

勝負哲学を市民に

徳島県池田高校の元野球監督 蔦文也さんが来市。3月18日、市農協会館で開かれた経営トップセミナーで、「攻めだるまの教育論」と題して講演。40年におよぶ高校野球で培った勝負哲学や人づくり哲学を披露しました。会場には、大勢の市民が訪れましたが、市民らに混じって、市内の高校野球部員の姿も見られました。



子ども創作教室

タコづくりに挑戦

3月14日、市子ども会育成連合会主催の子ども創作教室が開かれました。昨年に続き、今年もタコづくりに挑戦。30人余りの小学生らが、クレヨンやボスターカラーで絵を描きました。組み立ては、先生に手ほどきを受けながら慎重に進め、3時間ほどで完成。3月21日に開かれる六呂師のたこあげ揚げ大会が待ち遠しい様子でした。



エキサイト広場で トレーニング機器の講習会

エキサイト広場には、15種類のトレーニング用マシンが備えられています。3月14日、これらのマシンを使ったトレーニング講習会が開催され、一般利用者や指導者らが熱心に受講しました。マシンは誰でも利用できますが、正しく使わないと腰などを痛めることがあります。係員の注意事項を守ってご利用ください。

市民のうごき

	3月1日現在	前月比
世帯数	11,291世帯	+3世帯
人口	41,913人	-10人
	男 20,038人	+3人
	女 21,875人	-7人
1月中の異動	転入 27人	出生 32人
	転出 32人	死亡 37人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成5年 2月末	平成4年 2月末	増減
総件数	85件	91件	-6件
人身事故	件数	15件	-4件
	死者	0人	-1人
	傷者	17人	-8人
物損事故	70件	72件	-2件

街の中を歩いていて、ふと用事を思いついたときに利用するのが、公衆電話です。店先にあるキャビネット型とボックス型があり、受話器は青・黄・赤そして緑色に変わってきたようです。最近では、硬貨とテレホンカードの両方を使用できるものが一般的のようです。市内には、約七十カ所に電話ボックスがあります。そのうち約三十カ所のボックスには、国際的に活躍している虹の画家・愛嘯 (AYIO) の作品が



飾ってあります。これは、電話ボックスやショーウィンドーに絵画を展示し楽しさを追求する「BOX (街角) ギャラリーを作る会」の企画によるものです。室外に絵を展示すれば、直射日光によって変色します。AYIOの絵は、一色ごとに乾かすため、時間をかけて仕上げてあり、変色しにくいことから選ばれたようです。

181 公衆電話ボックス

現在、国際電話はN T T前・六間バス停留所・J R・レストラン竹の四カ所に、身障者用の電話は、市役所前とリブレの二カ所にあります。将来はもっと数を増やしたいとのことです。有終公園には、丸太小屋風の電話ボックス「てれ丸くん」もお目見えしました。だれもが使う電話ボックスも、ごみや落書きで泣かされています。最近、

貼紙厳禁や禁煙のシールも張られました。公衆電話は、多くの市民が使うものです。絵画が飾られている電話ボックスは、他市では見られない親しみのある存在です。基本的なマナーを守って、いつも気持ちのよい空間にしたいものです。



表紙のいよば

3月9日、大野准看護学院で卒業式が開かれ、4人が巣立ちました。2年間の学業生活での思い出が、仰げば尊しとともに涙となつてあふれ出しました。看護婦不足が深刻な現在、4人には医療スタッフとしての大きな期待が寄せられています。がんばってください。

編集後記

大野高校の新校舎が完成し、今月から開校。移転跡地をめぐって、さまざまな意見がでてきます。市のシンボル亀山のふもとだけに意見調整は至難といえます。今、大野市に何が必要なのかをじっくり考え、何か一つに絞った夢のある利用方法を見いだしたいものです。



今冬は、大方の予想に反して雪が少なく、ありがたい冬であった。はや春もたけなわ、桜や山野の草木の花が咲き乱れる季節。野鳥も快活に飛び回り、さえずりの声もオクターブが上がる。近くのお宮の森で鳴く、里ウグイスの声を聞くと心の底までそう快になる▼毎年、この時季になると切に思うことは、大野を「花の名所」にしたいということだ。福井市内を横切つて流れる、足羽川の桜並木は見事である。越前海岸のスイセン、鯖江の西山公園のツツジ、大安寺や北潟湖の花ショウブ、足羽山のアジサイなどは、花を愛でる人たちでいっぱいである▼大野にも「ぜひおいでください」「見事な咲きっぷりですよ」と、四季折々に自慢できる花の名所が欲しい。亀山公園の桜が満開になったとしても、何か物足りない。このころは、花を観光の目玉にしている市町村も少なくない▼そこで一つの提案。市内の神社や寺院は、率先して花の育成に取り組んでみてはどうだろう。ショウブの寺やアジサイの宮、ハギの寺モミジの宮というように。これぞと思う一つの花や木に丹精を込めて、名所にまで育てて欲しい▼境内に足を踏み入れたとき、いかにも心が和む雰囲気があるところがあれば、申し分のない名所である花の咲く草木を育てるには、息の長い努力が必要である。市も観光という一面から、花の名所づくりに本腰を入れて取り組んでもらいたいと思う。(A)